

令和元年 8 月 28 日 予 報 部

佐賀県、福岡県、長崎県に特別警報発表

佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報を発表しました。大雨に関する 概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

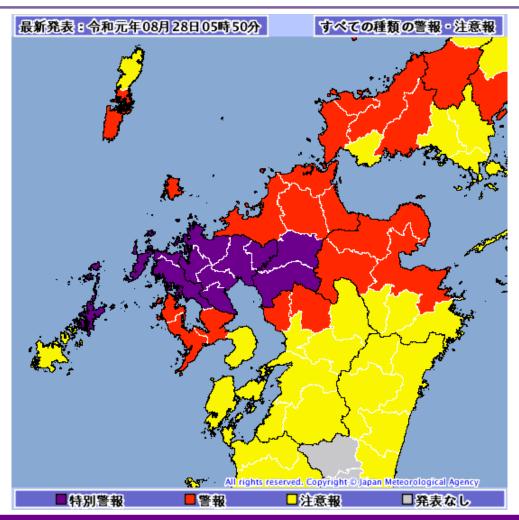
問合せ先: 予報部 業務課 電話 03-3211-8302

佐賀県と福岡県、長崎県に大雨特別警報発表

- <u>佐賀県と福岡県、長崎県の市町村に大雨特別警報を発表</u>しました。特別警報を発表した市町村では、これまでに経験したことのないような大雨となっています。
- 特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、土砂崩れや浸水による何らかの 災害がすでに発生している可能性が極めて高く、直ちに命を守るために最善を尽く す必要のある警戒レベル5に相当する状況です。
 - ※ あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、安全を確保することが重要です。それすら危険な場合には、山と反対側の二階以上の部屋に退避するなど、少しでも命が助かる可能性の高い行動をとることが重要です。
- また、普段災害が起きないと思われているような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてからでは避難が困難となります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難勧告等(警戒レベル4)に直ちに従い緊急に避難してください。
- 現在早朝であることから、避難する際には周囲の状況を十分に確認してください。
- 今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「危険度分布」で確認してください。
- なお、現在、佐賀県にJETT(気象庁防災対応支援チーム)を派遣しています。

8月28日 6時時点の資料

特別警報・警報の発表状況

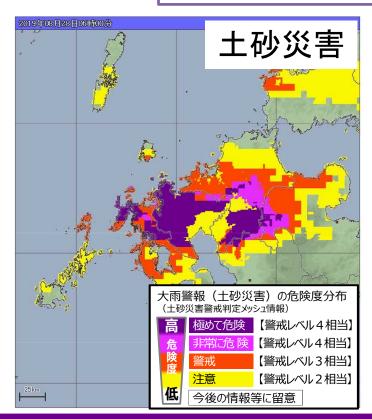


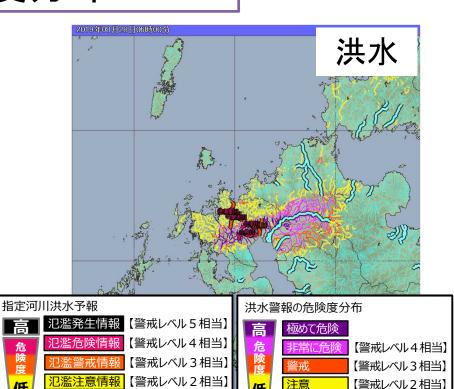
特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「危険度分布」で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象警報・注意報: https://www.jma.go.jp/jp/warn/)

8月28日 6時時点の資料

危険度分布



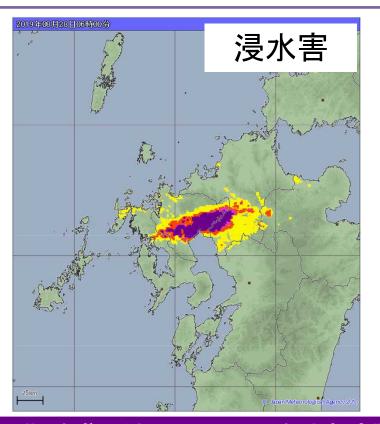


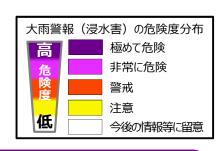
- 危険度分布において、5 段階に色分けされたうち、<u>最大の危険度(濃い紫)となっている場所</u>では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- O <u>上から2段階目の危険度(うす紫)となっている場所</u>では、災害が切迫し、避難が必要とされる 警戒レベル4に相当する状況です。
- O これらの場所において、<u>土砂災害警戒区域や浸水想定区域等</u>からまだ避難できていない方は、 直ちに避難の判断をしてください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (危険度分布: https://www.ima.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html)

8月28日 6時時点の資料

危険度分布

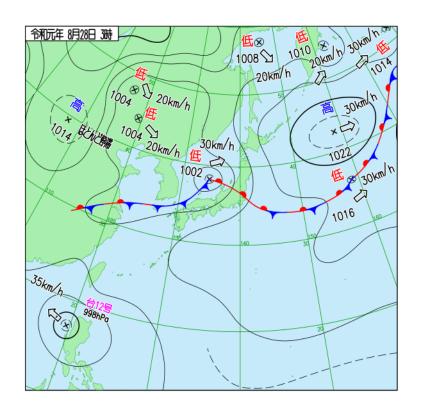




- 危険度分布において、5 段階に色分けされたうち、<u>最大の危険度(濃い紫)となっている場所</u>では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- O <u>上から2段階目の危険度(うす紫)となっている場所</u>では、災害が切迫し、避難が必要とされる 警戒レベル4に相当する状況です。
- O これらの場所において、<u>土砂災害警戒区域や浸水想定区域等</u>からまだ避難できていない方は、 直ちに避難の判断をしてください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (危険度分布:https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html)

気象実況



地上天気図

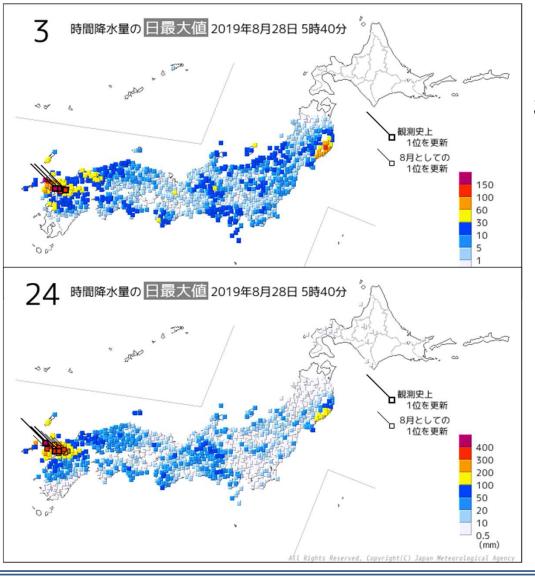
雨雲の様子

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(天気図: https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html)

(雨雲の動き(高解像度降水ナウキャスト): https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/)

気象実況(降水量)

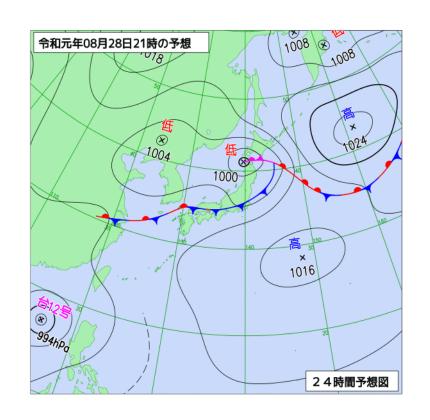


3時間降水量の 日最大値

24時間降水量の 日最大値

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (最新の観測データ: https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html)

今後の見通し



佐賀県と福岡県、長崎県では、猛烈な雨が降っており、土砂災害や洪水の危険度が非常に高まっています。28日昼前まで猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、危険度が高い状態が続くでしょう。

28日6時から29日6時までに予想される 24時間雨量(多い所)

佐賀県、福岡県、長崎県 200ミリ

予想天気図 (8月28日21時予想)

雨量の見通し

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(予想天気図: https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html)

(気象情報(雨の見通しなど): https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/)

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- 気象警報・注意報(大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける) https://www.jma.go.jp/jp/warn/
- 危険度分布(どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)

土砂災害 浸水害 https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/

https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html



気象庁HPのバナーをご利用ください。

- 各地の気象情報(気象概況や大雨の見通し) https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/
- 台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し) https://www.jma.go.jp/jp/typh/
 https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh
- 指定河川洪水予報(国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測) https://www.jma.go.jp/jp/flood/
- 土砂災害警戒情報(命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける) https://www.jma.go.jp/jp/dosha/
- 最新の気象データ(雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像)

https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/

https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/

https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html

https://www.jma.go.jp/jp/gms/

(本報道発表に関するお問い合わせ) 気象庁予報部業務課:03-3211-8302

大雨特別警報の「位置づけ・役割」

位置づけ・役割

<位置づけ>

大雨特別警報は、<u>避難勧告や避難指示(緊急)に相当する気象状況の</u>次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

<役割>

- (1) 土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- (2) <u>災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる</u>異常事態 であることの呼びかけ
- (3) 速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者 や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

(参考) 段階的に発表される防災気象情報の活用例

気象状況	気象庁等の情報				市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の 数日~ 約1日前	早期 注意情報 (警報級の 可能性)		-		・心構えを一段高める・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1
大雨の 半日〜 数時間前	大雨注意報	高潮	危險度分布	,	第1次防災体制 (連絡要員を配置)	八ザードマップ等で避難行動を確認	2
•	大雨管観に 切り替える 可能性か高い 注意報	注意報	注意報級)	氾濫	第2次防災体制 (避難準備・高齢者等避難開始の 発令を判断できる体制)		
大雨の 数時間 ~2時間 程度前	大雨警報洪水警報	高棚管報に 切り着える 可能性が高い 注意報	警戒(警報級)	氾濫	遊箕(進備:高齢者等)遊箕開始 第3次防災体制 (選箕維治の発令を判断できる体制)	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれが ある河川沿いにお住まいの方は、 避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	3
•	土砂災害	∞ 高潮 高潮 特別	非常に 危険	氾濫 危険情報	避難勧告 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	速やかに避難 ・ 危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに 避難	4
*** 1 ***-1-	警戒情報	警報警報	極めて 危険	八〇)突(同羊以	遊 達指示(緊急) ※緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令	避難を完了 ・ 道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく	
数十年に 一度の 大雨	大雨 特別警報			氾濫 発生情報	災害発生情報※可能な範囲で発令・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	危険な区域からまだ避難できていない方は、 命を守るための最善の行動をとる ・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと 思われているような場所でも危険度が高まる 異常事態であることを踏まえて対応する	5

^{※1} 夜間〜翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。 ※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

(参考)「危険度分布」の通知サービスについて

- ★ 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立てていただくために、危険度が高まったときに メールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を開始しました。
- ▶ この通知は市町村からの避難勧告等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難勧告等を確認するとともに、避難勧告等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「危険度分布」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



- ※1 住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。 (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/ame_push.html)。
- ※2 離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。
- ※3 避難にあたっては、<u>あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず</u>、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に 避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。